

## 2 目標達成計画

事業所名 色えんぴつ・鈴鹿

作成日 : 令和2年 10月 30日

評価結果

市町提出日 : 令和2年 11月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	1(1)	認知症支援の在り方が職員間でばらばらである。	職員全員が認知症の人を深く理解し、その人その人、その場に応じた支援ができる。	①認知症の研修の機会をもち知識を深める。 ②毎月の会議やその日の引継ぎの時間に意見交換を行い、職員間での支援の方向性を話合う。	12 か月
2	11(7)	理念を意識しながらグループホームならではの出来る取り組みを再確認したい。	理念として、利用者が全員1日1回は笑顔になれるようなかわりを持つ事と、利用者が自己決定できるような支援を心がける。	①利用者一人ひとりに話しかける時間を持つ。 ②日常の些細な事から自己決定を意識した支援を行う。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。